



HIGASHI OSAKA MIDORI R.C

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 井上 善博
幹 事 山村 忠弘
会報委員長 阪田 克英

2024-10-24 (第1088回)

今週のプログラム

≪10月24日(木) 例会 KKRホテル5階「瑞宝」≫

◎ 卓 話 「食料について」

田村嘉宏君

♪本日の歌 「我らの生業」

次回の予定

≪10月31日(木) 炉辺談話≫

◎ 開 始 : 18時30分

場 所 : KKRホテル大阪6階「清芳庵」

会 費 : 飲み物代折半のみ

前回の出席率

≪10月10日(木) 例会≫

会員数17名 (内 適用出席免除者数3名)

本日の出席者数10名 (内 出席した適用出席免除者数0名)

本日の出席率 71.4%

*本日のお客様

下條泰利様(大阪南RC) 田中康正様(八尾RC)

安藤明人様(阪田君の友人)

ルシアーノ君(元米山奨学生)、ダリアさん(夫人)

幹事報告

幹事 山村忠弘君

◎次週(10/31)は炉辺談話です。

例会ではありませんが、皆さんと懇親の場として
おりますので、ご参加宜しくお願い致します。

会費は、飲み物代のみ折半とします。

場所は、6階「清芳庵」です。

◎次の例会(11/7)は 18時よりガバナー公式訪問
です。東大阪中央RC・東大阪西RCとの3クラブ合
同例会となっています。今年度のホストは当クラ
ブが行います。例会後は、懇親会としてアルコー
ルの用意があります。

場所は、KKRホテル大阪2階「星華」です。

会長の時間 (10/10)

会長 井上善博君

皆さんこんばんは。

本日は17時半より第1回クラブ協議会を下條ガバ
ナー補佐と田中ガバナー補佐エレクトをお迎えし
て行いました。的確なアドバイスを頂き、今後のク
ラブ運営に活かしてまいりたいと思います。

また本日は阪田さんのご友人の安藤さん、ようこ
そお越し下さいました。そして元米山奨学生のル
シアーノ君とその奥様ダリアさんが来られていま
す。どうぞごゆっくり楽しんで行って下さい。

本日の例会はこの後ゲストの方々に登壇頂きたい
ので、会長の時間はこれで終わらせて頂きます。

例会場 : KKRホテル大阪 Tel : 06-6941-1122

例会日時 : 毎週木曜日 午後6時30分

事務所 : 〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel : 0742-55-4869 Fax : 0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



本日のお祝い

会員交流委員会

◎奥様のお誕生日

11月1日 北井栄美様

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

(10/10) 合計 21,000円 今年度累計 156,500円

フードドライブ活動

10月18日(金)に買い出しを行い、10月19日(土)に7カ所の子供食堂へ2班に分かれて配達を行いました。スタッフや子供たちの笑顔が見れてとてもやりがいのある活動だと思います。





皇紀2684年10月10日

卓話『源氏物語』

北井孝彦

○源氏物語のさわりの文章 現代人の我々はこれは誰しも読むが、それ以上進まない。

「いずれの御時にか。女御・更衣、あまたさぶらい給いけるなかに、いと、やむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給う、ありけり。」

現代語訳すると「何れの天皇の時代だったか、女御、更衣がたくさんいる中で、そんなに身分は高くないけれども、天皇さんから特別に愛された女性がいたんですよ。」

これを聞いて現代の人は「この小説を是非読んでみようか」なんて思わない。

ところが平安時代の女性や男性はこの一文を読んだ時に、「ええっ」と思った。「まさかそんなことあるか」と思った。

私たちは、平安時代と言う時代がどういうものであったかを教えられていないから、「あっ」と驚かないわけでは、なぜ驚いたのか？その鍵になるのが「女御、更衣」なのです。

では、「女御、更衣」では何がどう違うのか？どういう女性か？

- ・「女御」＝天皇さんの寝室に入ることのできる人です。天皇と情を交わすことができる女性です。
- ・「更衣」＝天皇さんの衣服を変える役目の人で、絶対に寝室に入って情を交わすことはできない。
- ・「女御」になるには女性のお父さんが偉くないとなれない。身分が低いと更衣にしかなれない。女御になれるのはお父さんが三位以上の優秀な娘さんだけでした。
- ・「更衣」の方は、五位、六位のお父さんを持つ女性です。お父さんが五位、六位のお嬢さんは、いくら才能があつたって美しくつたって「更衣」にしかなれない。

「いつかはとにかくわからないけれども、ある天皇の時に、絶対に愛してはいけない更衣を愛した天皇がいたんだよ。」と、当時はこれだけで大事件だったんです！！

- ・桐壺帝が桐壺の更衣を愛してできたのが主人公の光源氏。源氏の全編を通じて、この天皇が情を交わしてはいけない「更衣」を愛したという事件が大波のように走って行くのです。

○源氏物語とは、

- ・平安時代中期、紫式部によって執筆された世界最古の長編恋愛物語。
- ・全54帖からなる。各帖で簡潔。

第1部 主人公光源氏の誕生、そして青年時代を描く
一帖～三十三帖（桐壺；帚木；空蝉 ほか）

第2部 光源氏の壮年期から老年期を描く
三十四帖～四十一帖（若菜上；若菜下；柏木；横笛；鈴虫；夕霧 ほか）

第3部 光源氏の子供たちを描く
四十二帖～五十四帖（匂宮；紅梅；竹河；橋姫；椎本；総角；夢浮橋）

- ・1008年に約10年をかけて完成。
- ・登場人物 約500人、主人公の「光源氏」（桐壺と帝の皇子）を取り巻く多くの女性たちとの恋愛模様や宮廷生活が描かれる。
- ・和歌が物語の一部となっており、全帖に和歌 795首が詠み込まれている。
- ・接客業の女性が仕事で用いる名前、源氏名。これは、「源氏物語」の各帖につけられた「若葉」や「葵」などのタイトルが、平安末期の女官たちによくつけられたことに由来。それが江戸時代の遊女にそして現代に。



○作者である紫式部とは、

- ・ 973年頃生まれる。藤原為時の子として生まれる。藤原香子
- ・ 藤式部と言われた。藤＝藤原氏から。式部＝父藤原為時の役職（花山天皇時「式部丞」）から。紫＝源氏物語のヒロイン「紫の上」から。
- ・ 998年頃 藤原宣孝（又いとこ、45歳）と結婚（式部24歳）
999年娘（賢子）誕生。1001年夫宣孝と死別。

○源氏物語を理解する為の平安時代の基礎知識

- ・ 平安時代の官位役職 二官（太政官、神祇官）・八省
- ・ 源氏物語は「不倫物語」「ポルノ」と言われるが、
→ これは当時の男女関係とか結婚についての知識がないから！
- ・ 結婚の歴史

①群れ婚（太古、大昔2000年、3000年前）

昔は細い道がたくさんあり、それが集まったところにロータリーがあった。

大体月二回（一日、一五日）くらい、山彦・海彦はそのロータリーに集まって輪になって座る。お嬢さんたちが来て輪の真ん中で踊る。女性が男を選んで婚していた。女性がだんだん裸になって手招きをする。その仕草を踊りといった。昔は「雄取り」と書いた。日本の踊りは全部手踊り、手で招く動作。

「あんたはダメよ」の仕草→手の裏を見せる

「あんたはいいわよ」→手の表、掌を見せる。「たなごごろ」心が乗っている。

②母系婚（約2000年くらい前）

男（山彦・海彦）たちは、山や海の天候によって獲物がなく、また、保存がきかないから時々食べることができなくなった。

その頃女性は農耕をしていた。収穫したものは蔵で保存ができる。そのためだんだん女性が生活の権力を握ってきた。「群れ婚」の次に母親中心の結婚{母系婚}。母系婚というのは、生まれた子供のお母さんが誰だかわかれば、父の男は誰でもいい。お母さんの系統がはっきりしていればいいというものを「母系婚」という。

「母系婚」というのは、年頃の娘さんができると庭先に小屋を作る。娘さんがそこに入ったら、村内の男は通っていい。他の村の男はダメ。この小屋を「妻屋」といった。当時は女性も男性も共有です。みんなのものですから、大切にしたのです。

男たちは宵闇になってからコソコソ通う。男はまず四つん這いになって、妻屋の周りをぐるぐる回る。立って歩くと男が来てるとわかってしまうから、こっそり四つん這いになって歩く。女の人はその男の様子を中から見ている。この男は、なかなか体力がありそうだな。となったら「中へ入りなさい」と言って男を中へ入れる。お嬢さんが気に入らず何にも言わなければ、一晩中、夜這いする。よって、夜男が這って回ったので夜這い婚という。

③父系婚

ところが、奈良・平安時代になるとだんだん男たちが体力的にも経済的にも優位になってくる。これを「父系婚」という結婚形式です。男は多くの女性の生活の面倒を見るようになった。あちこちに自分の子供を作る。とても大変。平安時代は一夫多妻制であるが、ルールがある。それは、公平性と経済力が必要。

④個人婚

今日では男女がお互いに個人の資格で結婚する。

個人婚ははっきり一夫一婦制。母系婚の時に不倫なんてない、どんどん男を代えていく。父系婚の時も一夫多妻制だから不倫なんてない。平安時代は父系婚が始まった頃だから不倫なんてない。この時代背景を知れば「源氏物語」は不倫の文学ではないことがわかる。